

知れば知るほど見えてくる 気付かなかった面白さ

1 図書室はさまざまなジャンルの本が揃う知識の宝庫。

子ども向けの絵本や海外文学、日本文学、ビジネス、教育、料理などたくさんさんの本が揃っています。

例えば知りたい情報があつたとき、インターネットで検索することもできますが、ネット上には情報源があいまいで不確かな情報が多く存在していたり、目的の情報がないピンポイントで表示されるため、二連の知識を把握するのは困難です。

一方、書籍は著者の卓越した知識が出版社を経由して発刊されているため、信ぴょう性に優れているほか、知りたい情報が一連の流れに沿って記載されているので、知識の幅を広げられるという魅力があります。

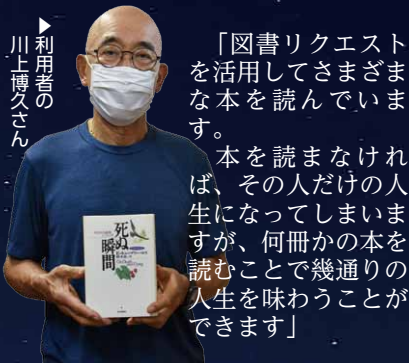


Appeal of library

図書室の魅力

3 図書室にある本はどれも無料で読める

という点も魅力の一つです。書店には取り扱いのない希少本や今まで読んだことのないジャンルの作品も手に取りやすく、読書の幅が広がります。また、読みたい本が図書室に置いていない場合は図書リクエストができます。リクエストされた本は、近隣図書館などから取り寄せることも可能ですのでぜひご利用ください。



▲利用者の川上博久さん

「図書リクエストを活用してさまざまな本を読んでいます。本を読まなければ、その人だけの人生になってしまいますが、何冊かの本を読むことで幾通りの人生を味わうことができます」

4 図書室には、芝山町や千葉県など地域の歴史を知ることができる書物もあります。

地域の歴史の本などを読んで、過去に思いをはせてみるのも良いかもしれません。



▲地域の歴史関連の書物

2 定期的に新刊図書を入庫しています。

新刊図書は、雑誌の新刊案内やテレビで人気の作品、芥川賞受賞作品など魅力的な本がたくさんあります。

公民館職員が、さまざまな年代の方に楽しんでもらえるようバランスを考えながら、厳選しています。



▲新刊図書コーナー

5 テレビや家族の声が気になったりゲームやSNSの誘惑に負けてしまうなど、自宅で勉強しようと思ってもなかなか集中できない場合があります。このような誘惑や障害がなく、勉強に集中できる静かな環境があるのも図書室の魅力です。

学習に役立つ専門書などを利用して知識を深めるのはもちろん、勉強にも利用できる机や調べごとをするためのパソコンも無料で利用することができます。

6 特に読みたい本が決まっていなくても、いときでも楽しめるというのも図書室の魅力です。図書室の棚は、利用者の貸し借りで常に動いています。以前見たときには置いてあった本がなくなっていたり、新しい本が増えたり。その変化に気付くのも図書室に通う楽しみになります。

また、興味のあるジャンルの棚を眺めてみると読みたい本が見つかるかもしれません。タイトルが気になった本を手にとってパラパラとページをめくると思いがけない新たな発見に出会える楽しさもあります。

Interview 01

佐瀬 日絢ちゃん

私はお母さんと妹と一緒に1カ月に1度くらい図書室に本を借りに行きます。図書室には、どれを借りるか迷ってしまいうくらいたくさんの絵本やおもしろそうな本があるので、選んでいるときはいつもワクワクします。お母さんと「今日はこれを借りてみよう」とか「こっちは面白そう」と話しながらその日借りる本を決めるのも楽しいです。

私は絵を見たり、字を読んだりすることが好きで、保育所の頃からたくさん読書をしています。この前お母さんと読んだ「ふまんがあります」という本が私のおすすめです。図書室はいっぱい本があつて、公民館のお姉さんとお話ができるとても楽しくて大好きな場所です。

妹はまだ文字が読めないからたまに絵本を読んであげるけど、大きくなったら一緒に本を読んだり、面白い本を教えてくださいたいです。

「これからも
いろんな
本を読みたい」



Interview 02

怒賀 春子さん

コロナ禍の外出自粛などで増加した在宅時間を、何もせずに過ごしているのはもったいないと思います。読書を始めました。昔から本を読むことは好きだったので以前にも図書室を利用したことはありましたが、定期的に通うようになったのは最近のことです。図書室にはたくさん本があり、その中から自分の好きな作品を選ぶのが魅力だと思います。

私は「宮本輝さんの作品」がお気に入りです。よく読んでいます。宮本さんの書く文章はとても美しく、どんどん読みたくなる文章運びや物語の世界に惹きつけられる言葉の表現が素晴らしいです。さまざまな作品を読んでいると内容を忘れてしまうことがあります。2回、3回読み返しているものもあります。何度も読むと、初めて読んだときよりも深く物語を理解できたり、違った魅力を感じられたりするのも本の良さだと思います。

「自分のペースで
読書を
楽しんでいます」



Interview 03

藤永 歌織さん

10年程前に知り合いに教えてもらい、図書室を利用するようになりました。初めは一昔前の古い本しかないのでないかという印象がありましたが、最新の本や話題の作品も揃っていて驚きました。

図書室は、他市町の図書館では予約待ちでなかなか借りられない人気の本がすぐ借りられる「穴場スポット」です。図書室にない場合は図書リクエストで取り寄せてもらえるのでよく利用していて、子どもが小学生の頃に好きだったシリーズ本を1年近い期間をかけて、近隣図書館から取り寄せてもらったこともあります。

図書室では、小説から難しい内容の本までさまざまなジャンルを借りています。厳選した本を1カ月かけてゆっくり楽しむのが私のルーティーンです。大人になってからの趣味として始めた読書を、これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。

「たくさんの本が
揃う図書室は
私の本棚」

